

SSKS

社会福祉法人結の会

オフィス クローバー



o f f i c e c l o v e r

ニュース

2023年

裸足で楽しむ 夏号



目 次

（オフィス クローバーのページ）

knowbe（ノウビー）導入／医療連携体制スタート／「ごきんじょねっと」に参加……………P 2

新宿アールブリュット企業展授賞式参加他／障団連総会及び報告会に参加／看板清掃……………P 3

初夏のレクリエーション／看護学生の授業に参加……………P 4

《特集》『「チャレンジ講座」でステップアップ!』……………P 5

（社会福祉法人結の会のページ）

第1回・第2回理事会、定時評議員会報告……………P 6

（読み物）『医療連携に期待すること』……………P 7

投稿作品／主な予定／編集後記……………P 8



～ 次号は2023年10月に発行予定です。お楽しみに！！ ～



オフィス クローバーのページ

knowbe(ノウビー)導入



来たらポチっと

これまで利用者の個人記録や業務日誌等は紙に印刷して管理してきましたが、膨大な量になりその保管場所に悩んでいました。そこで他施設でも活用されている knowbe(ノウビー)という障害福祉施設に特化した業務効率化システムを導入することにし、4月から利用者の皆さんにはタブレットを使ってもらい、出退勤等を管理しています。使用し始めて数か月ですが、職員も利用者も使い方に慣れてきました。また記録以外の業務でも簡略化され、導入までは準備等大変なこともありましたが、導入して良かったです。(西園寺)

一般就労にまだ自信を持ってない精神障害者を対象に、働く場を提供し、能力向上などの必要な訓練を行うところです。

医療連携体制スタート

4月3日スタートのこの制度は、希望する利用者に日々の健康相談を提供しています。自宅での訪問看護は精神障害に関する相談が主となりがちですが、精神科以外の内部疾患などを抱える方が多くいることを踏まえ、昨年度から利用者のニーズをアンケート等で聞き取り準備をしました。現在月曜と金曜に8名ずつ、計16名の利用者が参加しています。微細な変化を的確に捉え、主治医に伝えるなどの連携が可能となるほか、障害福祉サービスの報酬に加算として組み込まれているので増収も見込めます。利用者の健康維持と経営安定に寄与できるよう継続していきたいです。(友利)



数値どうかな～？

「ごきんじよねっと」に参加



久しぶりの食事会でした

「新宿区手をつなぐ親の会」の皆様と防災について学び合い続け6年になります。コロナ終息の兆しの中、久しぶりに顔を合わせ交流から再開しようと、4月27日に新宿御苑で昼食&散策する会を開いていただきました。当日は晴れてすばらしい散歩日和。久しぶりに会う知った顔になつかしさがあふれ出す11人の参加者たち。「元気でした?」「あなたも?」みたいなやり取りの後、苑内のレストランで昼食を食べました。男子の僕に気を使っていただき、おかずを分けて下さりありがとうございました。近況報告をした後は散策へ。バラが美しかったりととても楽しかったです。(九嶋)

新宿アールブリュット企業展授賞式参加他

新宿CSRネットワークと新宿区内社会福祉法人連絡会が共同開催した障害者や高齢者等の福祉アート作品展示会「新宿アールブリュット企業展」にて、佐々木淑行さんの作品が佳作に入賞し、5月29日に授賞式が行われました！また、佳作入賞作品と利用者Aさん制作のプラモデル、自主製品を6月1日～7月31日まで、新宿区役所第一分庁舎地下展示スペースに展示しています！お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りくださ～い！



淑行さんおめでとう！

（渡邊）

障団連総会及び報告会に参加

6月17日、10時半から新宿区立障害者福祉センターで第37回総会が開催され、令和4年度の活動報告、令和5年度の活動案等について話し合い、各団体間での活発な意見交換後、承認されました。午後には場所を戸山サンライズに移し、衆議院、都議会、区議会の議員の皆様、福祉部長をはじめとする新宿区職員、その他各施設や団体の方々が参集して、障団連と新障協の合同報告会を開催しました。当施設からは代表として利用者のIさんが参加。名刺交換をし、旧交を温めることができました。（友利）



報告会后にパシャリ！

看板清掃

新宿区勤労者・仕事支援センターから受託している「条例周知標識の点検・清掃作業」（通称：看板清掃）ですが、今年度は69本担当させて頂いています。コロナ禍で「所外での清掃作業はしばらく難しいかな…」と思ったこともありましたが、感染に気をつけ、やり方を工夫しながら続けてきました。6月分も梅雨に入り、スケジュール変更をしたりしましたが、無事作業完了することができました。（西園寺）

6月1日の朝に急遽日程が変更になって、その日の午後から職員と実習生と高田馬場コースに行きました。いつもより人通りが多かったですが、予定より早く終わりました。看板を綺麗にするのは楽しいし良かったです。（金ちゃん）



ピカピカにするよ♡

初夏のレクリエーション

6月30日、「はとバス 二大ブリッジドライブツアー」に2グループに分かれ総勢23名で参加しました。コロナは終息しつつありますが、外食を避け、所内でプチ豪華弁当を食べました。はとバスツアーには行かず、弁当のみの参加もOKとしたので、たくさんの方が参加できました。東京駅を出発し、レインボーブリッジと東京ゲートブリッジを2階建てバスの車窓から観光しました。皆で東京見物を楽しみました。（松田）



2階建てバスの車内

はとバスは、一番前の席で景色を見ることができ、今までで一番快適な初夏のレクリエーションで、とても楽しかったです。プチ豪華弁当は、カレイの西京漬け焼き弁当をいただきました。品の良さと豪華さを感じ、おいしかったです。良い思い出になりました。（石崎）

看護学生の授業に参加

5月23日に聖徳大学の授業に利用者2名・職員2名で参加し、7月7日と7月21日には帝京大学の授業に利用者・職員10名ほどで参加しました。看護学生の皆様に施設の紹介と体験談をお話させていただきました。帝京大学では、講演後にグループワークを行い、5~6名のグループが15グループあり、10名ほどの参加者がそれぞれのグループの皆さんの質問を受けたり、体験を話したりし交流しました。

学生の皆さんの熱心な勉強態度に感心しました。私にとっても充実した講義になりました。（紅の侍）



この日は10名で参加



体験談後にクイズを出題

専門性の高い看護学生向けの授業でしたが、精神障害当事者を目の前にし、その体験談を聞くという経験は初めてという方が多く、私たちの話から、精神病は誰でもなりうる病気であり、看護にあたっては、一人一人に寄り添い、個別支援が重要なんだと感じていただけたようでした。私たちにとっても自身の病の体験を振り返りつつ、学生の学びに役立つ貴重な機会でした。（松田）



グループワークで交流も

《特集》

「チャレンジ講座」でステップアップ!

成り立ち 「封筒ののり付けが下手だから、封筒の口折りまでしかやらせてもらえない」「チャレンジする機会がない」など、日々の作業の中で利用者が感じる不満は様々ありました。それらを解消すべく、職員がじっくり指導にかかわり、マニュアルも作成し、利用者ができる作業を増やせるような「チャレンジ講座」を企画し開催に至りました。



納品書発送作業の練習

講座内容 2019年4月にスタート。新しい作業で毎日行う『納品書発送作業』を習得する「チャレンジ講座」から始まりました。その年の7月には、「職人技が必要」と敬遠されていた、手漉きはがき作りの「チャレンジ講座」を開催し、作業の担い手を増やすことができました。作業だけにとどまらず、2022年2月開催の「チャレンジ講座」では、防災意識向上のために、災害時の備えについて学び、実際に自宅で備える備蓄品を買い出しに行くという講座も行いました。2023年6月の開催で27回目を迎えました。

講座の成果

【職員の視点】 チャレンジする機会を増やすことで、利用者の作業の幅が広がり、それまでであった、作業に対する利用者の不満が聞かれなくなりました。利用者自身も自己肯定感が高まり、自分に自信を持てるようになっていきました。講座開催の度にマニュアルを写真付きで分かりやすく作成するので、講座以外の場面でも活用でき役立てることができました。（松田）

【利用者の視点】 講座を受講したことで、今まで出来なかったことが出来るようになり、成長することができました。作業を通して私個人の自信につながり、責任感が強まるようになり良かったと思っています。（おっぽ）



2つ折りの練習



備蓄品を購入

懐中電灯、非常用袋、防寒シートなどを買いました。500円の予算をだいぶオーバーし3,000円分も買ってしまいました。が、必要な出費だと思います。（ゴマちゃん）

社会福祉法人結の会のページ

オフィス クローバーを運営する社会福祉法人の本部です。

第1回・第2回理事会、定時評議員会報告



5月18日に2023年度第1回理事会、6月15日に定時評議員会を開催しました。今年度は理事及び監事の改選の年にあたり、改選に向けての審議も行われました。理事会では、2022年度の事業報告及び決算報告、次期理事・監事候補者の推薦、2023年度第1次補正予算(本部・B型)、定時評議員会の招集についてなどを審議頂き、全会一致で承認されました。定時評議員会では、2022年度決算報告(下記表参照)と次期理事・監事候補者の選任について審議頂きました。閉会后第2回理事会を開催し、選任された理事及び監事で、理事長と業務執行理事を互選しました。(松田)

第一号第一様式（第十七条第四項関係）

法人単位資金収支計算書
 (自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日

法人名：社会福祉法人 結の会	(単位：円)				
勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支					
収入					
就労支援事業収入	11,230,000	11,143,058	86,942		
障害福祉サービス等事業収入	68,634,000	70,061,968	△		
借入金利息補助金収入	0	0	0		
経常経費寄附金収入	125,000	208,800	△	83,800	
受取利息配当金収入	1,000	200	800		
その他の収入	60,000	38,717	21,283		
流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0		
事業活動収入計(1)	80,050,000	81,452,743	△	1,402,743	
支出					
人件費支出	50,363,000	49,242,454	1,120,546		
事業費支出	2,610,000	2,377,708	232,292		
事務費支出	18,899,000	18,105,957	793,043		
就労支援事業支出	11,230,000	11,174,450	55,550		
利用者負担軽減額	0	0	0		
支払利息支出	0	0	0		
その他の支出	0	0	0		
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0		
事業活動支出計(2)	83,102,000	80,900,569	2,201,431		
事業活動資金収支差額(3=1-2)	△	3,052,000	552,174	△	3,604,174
施設整備等による収支					
収入					
施設整備等補助金収入	0	0	0		
施設整備等寄附金収入	0	0	0		
設備資金借入金収入	0	0	0		
固定資産売却収入	0	0	0		
その他の施設整備等による収入	0	0	0		
施設整備等収入計(4)	0	0	0		
支出					
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0		
固定資産取得支出	112,000	111,650	350		
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0		
ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0		
その他の施設整備等による支出	0	0	0		
施設整備等支出計(5)	112,000	111,650	350		
施設整備等資金収支差額(6=4-5)	△	112,000	△	350	
その他の活動による収支					
収入					
長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0		
長期運営資金借入金収入	0	0	0		
長期貸付金回収収入	0	0	0		
積立資産取崩収入	2,000,000	2,000,000	0		
その他の活動による収入	0	0	0		
その他の活動収入計(7)	2,000,000	2,000,000	0		
支出					
長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0		
長期貸付金支出	0	0	0		
積立資産支出	0	0	0		
その他の活動による支出	0	0	0		
その他の活動支出計(8)	0	0	0		
その他の活動資金収支差額(9=7-8)	2,000,000	2,000,000	0		
予備費支出(10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11=3+6+9-10)	△	1,164,000	2,440,524	△	3,604,524
前期末支払資金残高(12)	71,516,101	71,516,101	0		
当期末支払資金残高(11+12)	70,352,101	73,956,625	△	3,604,524	

作業による売り上げは少しずつコロナ前に戻ってきています。

予算上では、約300万円のマイナスだったので、人件費積立資金を200万円取崩しましたが、決算では、取り崩し分を除いても黒字でした。

読み物



『医療連携に期待すること』



4月よりスタートした医療連携。訪問看護師に相談しながら自分の体調を把握し、その情報を職員とも共有することで体調と向き合うことができています。利用している2名に感想や期待することを聞いてみました。

医療連携を受けるに当たり、これまで年に数回しか行わなかった測定等を毎週行うようになりました。自分では平均的であたりまえと思っていた数値が、思いのほか高かったりして、自分自身ビックリしたりしました。しかし、体調管理により正常値に戻ると聞き少し安心し、今は正常値に落ち着いてきたので胸をなでおろした感があります。要望としては看護師さんが毎回のように変わるので、できれば看護師を固定してもらい、数値等の経過を一緒にみてもらい、気づいたことをハッキリと伝えてほしいと思いました。これからも医療連携を続けてほしいです。（九嶋）

脳卒中で両親を亡くしています。自分も遺伝性高血圧なので治療を継続中で、必ず服薬し飲み忘れない様にしています。私も一度脳梗塞になっているので医療連携は助かっています。朝自宅で血圧を計ると正常値ですが、医療連携で昼間に血圧を測ってみると少し高いことに気づきました。看護師さんに直ぐに相談できるのはとても自分には良く、安心を得られています。精神疾患については、双極性障害で治療をしています。テンションが上がったり下がったりする症状があるので、主治医と相談しながら薬で調整していますが、それでもたまに上がります。どちらの病も服薬は欠かせないので、医療連携による継続したサポートを期待しています。（イーグル）

利用者の作品が展示されています！

当施設利用者が制作した自主製品や絵画、プラモデルを以下の場所と期間で展示しております。よろしければ、作品を観にいらして下さい。

場所：新宿区役所第1分庁舎地下1階
期間：2023年7月31日 まで



3ページの記事も見てね

《投稿作品》

還つて来た夕闇は
寂莫のうちに
とばりを降ろして

織姫のバラード
めくるめく
天空のまなざしに

夜の川に歌声を託して
夜空を見上げれば

それはまた
時の器のうちに
消えていく

涙は虚空のうちに
流れても

悲しみは
還つて来ない星屑のよう

『夜曲』



淑行

《主な予定》

- 9月4日7日 火災を想定した避難訓練
- 9月15日~16日 LQ販売会（サブナード）
- 9月21日 第3回理事会
- 9月22日 OBと利用者との懇談会
- 9月27日~28日 LQ販売会（伊勢丹）
- 10月13日 日帰り旅行

※8月のお休みはカレンダー通りです。

※毎月25日は工賃日です。印鑑をお忘れなく！

《編集後記》

今号は変則的なページ編成となりました。通常 P4.5 の見開きページで組む特集は5ページのみとし、活動報告を多めに掲載しております。新型コロナウイルス感染状況が穏やかになり、自粛していた活動が復活してきたことを感じます。今号も楽しく読んでいただけましたら幸いです。現状に満足することなく、もっとアイデアをひねり出して、より良いニュースレターを作っていきたいと思えます。（和泉）

オフィス クローバー 〒169-0075 新宿区高田馬場 3-18-25 第1康洋ビル7階 TEL 03-3365-4177 FAX 03-3365-4178 E-mail yuinokai@axel.ocn.ne.jp https://yuinokai-clover.com/	編集：淑行・和泉・仁科 松田 イラスト：淑行 入力・印刷・発送： オフィス クローバー	発行所 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 ヴェルトウーラ祖師谷 102号室 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 定価 150円
---	---	---